

外国人介護人材受入準備セミナー & 外国人介護職員指導担当者研修Ⅱ

一步踏み出そう！外国人と共に働く、共に学ぶ

青森県内の介護施設では、外国人材を受け入れる動きが活発化しています。一方で、外国人介護人材受入については制度の名称程度しか知らないという方も多くいらっしゃいます。「今はまだ…」「日本人のほうがいい」というお声もありますが、外国人介護人材を受け入れることで新たな可能性に気づくこともあります。何となく敬遠しているのであれば、まずは「知る」ことから始めませんか？制度、経費、業務の指導方法や生活支援について、そして外国人介護職員本人の芯の部分を、知っておいて損はありません。

令和4年 10.27 (木)

13:00～16:00

会場:アピオあおもり

2階 大研修室1

(青森市中央3丁目17-1)

定員40名程度

無料

申込締切: 10.6 (木)

対象

- ①外国人介護人材受入を検討している、または、興味のある介護サービス事業者の責任者
(例: 理事長、施設長、事務長、管理者等)
- ②外国人介護人材受入施設の指導担当者等
- ③県内の外国人介護人材受入施設の状況を知りたい方
- ④外国人介護職員との関わりに興味のある介護職員

《プログラム》

13:00～13:10	開会/オリエンテーション
13:10～14:50 (100分)	講義 「外国人介護人材の受入れについて～制度と気になる経費～」
14:50～15:00	休憩
15:00～16:00 (60分)	トークセッション「外国人介護人材の受け入れについて」 外国人材を受け入れた施設は、受け入れにあたってどのように準備を進め、受け入れ後はどのように業務の指導や生活支援をしているのか、さらに、外国人介護職員たちは言語も文化も異なる日本で介護の仕事をするということについてどう考えているのか、現場のリアルな声を聞きます！
16:00	閉会



講師

株式会社ディスパッチ
代表取締役社長
成田 久恵 氏

《プロフィール》

2000年社会福祉法人平元会入社。
特別養護老人ホームで介護職員として従事。

14年株式会社ディスパッチへ入社。
実務者研修、初任者研修、福祉用具専門相談員の講師を務め、2020年より現職。

19年特定技能制度：登録支援機関許可（登録番号 19登-000036）・技能実習制度：日本介護事業協同組合の東北担当。

22年現在技能実習生（インドネシア）10名、特定技能19名（ベトナム4名、インドネシア15名）を青森県内介護施設へ配属。

申込方法:裏面申込書にご記入の上、FAXでお申し込みください。申込書は本協会HPからもダウンロードできます。

参加決定:締切後、申込者様宛に決定通知をお送りいたします。お申し込み後に、参加者の変更やキャンセル等がございましたら、お早めにご連絡ください。

その他: 定員を超過した際には、先着順といたします。なお、申込者数の動向によっては締め切り前に募集を終了する場合がございます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、当日はマスク着用でご参加ください。また発熱等の風邪症状がみられる場合、本協会にご連絡の上、ご参加をご遠慮ください。

今後、感染拡大等により開催について変更が生じた場合は、本協会ホームページに掲載いたしますとともに、申し込み担当者へご連絡いたします。